



インスピレーションに
なろう

2018~2019 年度

国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン
第2790地区ガバナー 橋岡 久太郎
第7グループ
ガバナー補佐 高山 義則
東金ロータリークラブ会長 古川 秀夫
" 幹事 並木 孝治

東金ロータリークラブ 概要

Togane RC Information

創立 1959年9月15日
R I 承認 1959年10月17日
例会日 火曜日 12:30~13:30
例会場 東金商工会館4階
Makeup fee ¥2,000
WEB <http://www.togane-rc.jp/>
事務所 ☎283-0068
千葉県東金市東岩崎1-5
東金商工会議所内
TEL 0475-52-1101(代)
FAX 050-3730-2559
E-mail info@togane-rc.jp

第60巻第18号 通巻第2816号

第2843回 例会

2019年(平成31年)1月22日

12:30点鐘 例会場

Program

開会宣言・点鐘	古川 秀夫 会長
歌	「それでこそロータリー」
四つのテスト	並木 孝治 幹事
お客様紹介	
お食事	CoCo 壱番屋
会長挨拶	古川 秀夫 会長
幹事報告	並木 孝治 幹事
誕生祝い	菅原實 会員
結婚記念祝い	古川秀夫 会員
卓話	土肥 美木子 様 (東金市公認特産品 PR 大使 ミセスアジア 2017 グランプリ)
ニコニコ BOX 発表	親睦委員会
出席報告	管理運営委員会
閉会	古川 秀夫 会長



第2842回 新年合同例会の記録 <1月8日>

会長挨拶



猪野 達雄 東金ビューロータリークラブ 会長

改めまして新年おめでとうございます。今年は初日の出に伺いました。雲が広がっていて、日の出は見えませんでしたが、40分ぐらいして雲の間から太陽が見えました。本年の正月は関東地方ではお天気続きでよいお正月でした。平成最後のお正月もいいお正月を迎えたと思います。この穏やかなお正月に皆さんも久々に骨休めができたのではないか、と思っております。

本年4月で平成が終わり、5月から新しい元号の年になりますけれども、私たちビューロータリーは21年目になりますので、新しい元号とともに改めてスタートしていきたいと思っております。



古川秀夫 東金ロータリークラブ 会長

皆さん明けましておめでとうございます。今年は昭和から平成に代わって30年、そして年号が変わる節目の年でございます。その晴れがましい席に鹿間市長さん、青年部からもおいでいただき、ありがとうございます。皆様この三が日、天候に恵まれてすばらしいお正月をお迎えになったのではないかと思います。東金ロータリークラブでは新しいメンバーが加わることになっております。

この節目の年に、東金ビューローの皆さんとともに、当クラブも手を携えてすばらしい一年にできたらいいなと思っております。どうぞ、今年一年間よろしくお願い申し上げまして、正月のご挨拶に代えさせて頂きます。

幹事報告

東金ロータリークラブ



並木 孝治 幹事

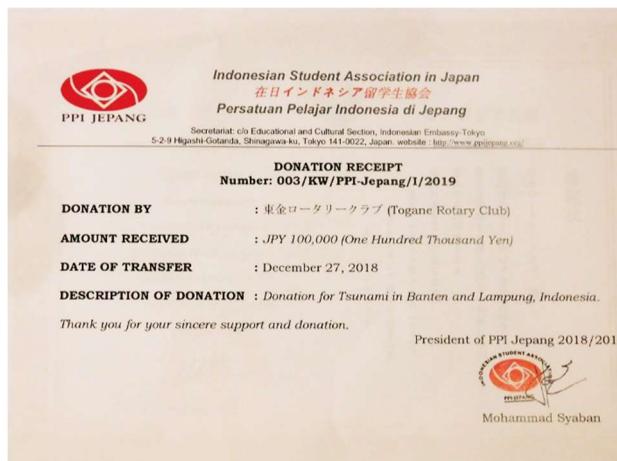
- 東金駅前のソーラー時計が故障中
修理するか検討中
- カンボジアの小学校 校舎修理計画が
進んでいます
- 入会予定のお客様がいらっしゃいます
- 会員増強：安藤昇一氏
理事会で入会が承認されました

委員会報告



会計担当 秋葉 芳秀 会員

米山奨学生ニサさんの出身地である、インドネシアの自然災害に対する義援金を10万円送金。先方より感謝状。



在日インドネシア留学生協会の感謝状

カンボジア出身の元米山奨学生ナレット君が会長をしているカンボジア学生協会の忘年会が12月23日にあり、そこでカンボジア国王からの感謝状をいただいた。小学校の校舎修理の件。早速、50万円を送金した。

メールで3月下旬にカンボジアに来てほしいと連絡があったので、訪問する予定。



カンボジア国王の感謝状

委嘱状授与



小林信雄 会員（左）

2018-19年度国際ロータリー2790地区
RLI 実行委員会委員に委嘱されました。

米山奨学金授与



スピーチをする 東金ビューロータリークラブ米山奨学生



東金ロータリークラブ

米山奨学生 アニス・コイルン・ニサさん（左）と古川秀夫会長

インドネシアの災害に対する募金にご協力いただき、ありがとうございました。本日の5時に修士論文を提出いたしました。これから新社会人になります。頑張ります。

来賓あいさつ



鹿間 陸郎 東金市長

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。本日ここに、東金ビューアーRC、東金RCの新年合同例会がこのように開催されましたことを心からお慶び申し上げます。また、皆様におかれましては、日頃より東金市の行政運営に対しまして深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

ございます。私は1月3日に東京の大手町に箱根駅伝の応援に行ってまいりました。優勝の歓喜に沸く東海大学、悔し涙にくれていた青山学院大学、そして、次の勝利を狙う意欲を見せた城西大学、成績が振るわず意気消沈している早稲田大学など、様々な様子を見学することができ、私も初々しい気持ちになりました。特に印象的だったのは、選手達を応援するギャラリーの方の笑顔です。本当にうれしさいっぱい応援していたと感じました。私も、東金市民が全員、そのような笑顔で暮らしていただけるように、今後も市政運営に携わっていきたいと思います。

東金市におきましては、幅広い世代の方々が生きがいを持って、より多くの市民の中で育っていく心豊かなまちづくりを進めているところです。幸いにも、この東金地域には温かい住民性と地域社会の絆が今もあると感じております。皆様が様々な形で展開されている奉仕活動は地域を支える大きな柱ともなっていると思います。皆様におかれましては地域社会の発展のため、引き続きお力をいただきたいとともに、行政に対しましてもご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、東金ビューアーRCおよび東金RCの益々のご発展と、本年が皆様にとりまして幸大きことをご祈念申し上げまして、簡単でございますが、あいさつとさせていただきます。

1月 8 日

会員数 18名

出席率 100%

コイン BOX

ニコニコ BOX

次期役員紹介

東金ビューロータリークラブ



市東弥寿雄 次期会長（右）

神定一雄 次期幹事（左）

東金ロータリークラブ



中村 隆則 次期会長



小林 清益 次期幹事

懇親会



2月例会予定

- 2月 5日 (火) 休会
- 2月 7日 (木) 東金ビューアーRC 創立記念例会
- 2月 12日 (火) 休会
- 2月 13日 (水) IM 会場：サンライズ九十九里
(12:30 送迎バス出発)
- 2月 19日 (火) 休会
- 2月 26日 (火) 12:30～例会

※誕生日祝い、結婚記念祝いは 26 日の予定です

ロータリー 次年度テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

国際ロータリー2019-20年度会長

マーク・ダニエル・マローニー



ロータリーの礎は「つながり」です。若い弁護士としてシカゴにやって来たポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街でほかの人たちと「つながる」ことでした。それから1世紀以上が経った今、私たちの周りには、ポール・ハリスの時代には想像もできなかつたような友情とネットワークを築くための方法が数多く存在します。それでも、ロータリーにおける「つながり」は独特であり、ほかに類を見ません。

国際ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強くて末永い関係構築ができる確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力などを通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い世界のために行動したいと願う人びとの結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会うことがなかつた人びと、共通の考えを持った人びと、私たちの支援を必要とする人びととつながり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしています。

21世の新たな10年の始まりに、私たちはロータリーの未来を形作っています。2019-20年度、ロータリーは新しい戦略計画を実行に移し、規定審議会が採択した革新性に応え、より活性化された重点分野において活動します。しかし、ロータリーの未来を形作る本当の場所はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力していかなければなりません。

クラブはロータリーでの戦略の中心地ですが、今ではクラブのあり方をより創造的かつ柔軟性をもつて決めることができます。これには例会の方法や、何をもつて例会とするかを検討することも含まれます。会員増強のアプローチにおいては、組織立った戦略的・革新的な方策が必要です。そうすることで、地域社会とのより広く、深いつながりができるだけでなく、より多様な会員に魅力を感じてもらい、積極的な参加を促すことができるでしょう。

実際のところ、ロータリーは家族です。そうであるにもかかわらず、会員組織の構造やリーダーシップの要求などがあることで、今日の若い職業人にとってはロータリーが手の届きにくい存在となっているようです。ロータリーは、家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する場である必要があります。クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人にロータリー奉仕や市民としての参加の機会を提供できます。また、ロータリーの役職に対する期待事項を、多忙な職業人にあわせて現実的かつ管理可能なものとしていることで、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことができるでしょう。

2019-20年度には、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。